

在トリニダード・トバゴ日本国大使館管轄9か国の治安情勢
(2017年7月)

1 トリニダード・トバゴ (TT)

(1) 2017年上半期の犯罪統計について

総数	6093件	(前年同期6772件)
殺人	251件	(" 229件)
強盗	1307件	(" 1344件)
窃盗	2579件	(" 2752件)
銃器押収	509丁	(" 402丁)

全体の事件解決率(一般的な窃盗等を除く)が世界水準と同じ30%であるが、銃器を使用した凶悪犯罪が多発傾向にあることから、重点的な取り締まりを強化すると警察は広報している。

(2) 1月1日から7月18日までの自動車窃盗の現状について

自動車窃盗は469件(前年同期342件, 37%増)発生しており、その内228件(約50%)が日産車, ティーダが47台と最多である。警察ではGPS, 防犯カメラ等で防犯対策を行い、中古車については信頼できる業者から購入するように呼びかけている。

(3) バレンシアで男が頭や足を撃たれる

8日午前1時ころ, バレンシア地区(トリニダード島東部)において, 路上駐車していたタクシー運転手が強盗に襲われ, けん銃で撃たれ重傷を負った。同所付近では, 数日前からけん銃使用の殺人事件が3件発生しており, 警察が警戒を強化していた。

(4) シャーロット通りの果物露店主に流れ弾が当たる

8日午後2時ころ, ポートオブスペイン市シャーロット通りにおいて, 何らかのトラブルで発砲されたけん銃の流れ弾が果物の露店主の首に命中した。当時, 付近は多くの人でにぎわっていた。

(5) 開店中の精肉店における強盗事件の発生

8日午後2時30分ころ, ポートオブスペイン市マラバル所在の Artie's 精肉店(当館注: 邦人も利用する食料品店)に強盗が押し入り, 客にけん銃を向けて現金, 携帯電話等を強取して逃走した。(後に犯人3人は逮捕された)

(6) 中国系住人を狙った拉致事件の発生

8日夜, ポートオブスペイン市セントジェームス地区において, 中国系住民が拉致され, キャッシュカードから現金を引き出すためにATM機等へ連れ回される事件が発生した。被害者は隙を見て逃げることができたが, 報復を恐れて警察への届出はしなかった。(同犯人は後に他の誘拐事件を敢行した。)

(7) 映画館での傷害事件で少年2人を逮捕

8日夜, ポートオブスペイン市所在のムービータウンの映画館で, 少年2人組が15歳の少年の背中を刃物で数回刺して重傷を負わせ, 逃走した。当時他の客もいたことから, 一時騒然となった。(後に犯人は逮捕された)

(8) 中国人経営商店を狙った強盗事件の発生

10日午後2時ころ, シパリア地区(トリニダード島南西部)所在の開店中の商店に, けん銃所持の強盗4人組が押し入った。中国人経営者を脅し, たばこ等2500TTドル相当(合計約5万6000円相当)を強取し逃走した。(後に犯人は逮捕された)

(9) 中国大使館勤務の中国人身代金目的誘拐事件の発生、検挙

13日午前5時50分ころ、首都ポートオブスペイン市セントクレアの路上において、中国大使館勤務の中国人男性が誘拐され、同大使館に身代金（約34万円）要求の電話があった。約5時間後に犯人は検挙され、被害者は無事に解放された。

(10) ファーストフード店における強盗事件の発生（1件目）

19日午後10時30分ころ、ディエゴマーティン地区（トリニダード島西部）のファーストフード店にけん銃所持の強盗2人組が押し入り、レジから現金を奪い、店内の客からも携帯電話、現金を強取して逃走した。

(11) バーで飲酒していた集団への発砲で死亡

24日深夜、サンホアン地区（ポートオブスペイン市東部）のバーで飲酒していた男性らに対し、車で近付いてきた男等が発砲し、その内一人が死亡した。犯行動機等は不明である。

(12) 宝石店の警備員が強盗犯に撃たれて重傷

24日午前11時30分ころ、サンフェルナンド市の宝石店にけん銃所持の強盗が押し入り、制止しようとした警備員が撃たれ重傷を負った。犯人は宝石類を奪って逃走した。

(13) 洗車場経営者が殺害される

24日午後10時ころ、キャメロン・ヒル地区（トリニダード島西部）に立ち寄った洗車場経営の男性が、何者かに撃たれて死亡した。警察によると同地区は閉鎖的で危険地帯として知られており、派手な車で来た被害者を狙ったのではないかと見ている。

(14) ホームパーティ中に男が侵入し、けん銃で撃たれる

25日午後4時ころ、アリマ地区（トリニダード島東部）の住民が庭でホームパーティをしていたところ、けん銃所持の男が押し入り、「悪い者はいるか」などと言いながら発砲し、若者2名が重傷を負った。

(15) 1日に5件の銃器使用犯罪が発生

27日午後10時ころ、ポートオブスペイン市ダウンタウン付近の路上で、車両故障のため車外にいた運転手に男が近付き、何か話しかけると同時にけん銃を向けたので、運転手が近くの警察に逃げ込もうとしたところ、足を撃たれて負傷した。同日、他に4件の銃器使用の犯罪が発生した。

(16) トバゴ島が犯罪者の隠れ家になっている

29日のトバゴ島でのタウンミーティングで、警察幹部は、トリニダード島の犯罪者がトバゴ島を隠れ家として使い、同島でも罪を犯すことが危惧されるので、賃貸契約の際は警察での犯歴照会等を行って欲しい旨を住民に述べた。

(17) ファーストフード店における強盗事件の発生（2件目）

29日午後11時50分ころ、セントマーガレット地区（トリニダード島南部）のファーストフード店にけん銃所持の強盗3人組が押し入り、店員等に暴行を加え、レジ等から8000TTドル（約17万円）を強取して逃走した。

(18) 26人の不法在留者を逮捕

31日、ポートオブスペイン市シャーロット通り沿いの商店等を警察が捜索し、不法に滞在している中国人等26人を逮捕した。一部の中国人は、劣悪な環境での労働を強いられていた。

2 ガイアナ

(1) 刑務所への放火、脱獄事件の発生

9日午後4時ころ、ジョージタウン刑務所から受刑者数名が脱獄した。不法に持ち込まれた銃器を使用して刑務官に反抗し、また、火災が発生したことから、受刑者全員が所外へと避難した。

(2) 強盗が経営者を襲い、被害者の車で逃走

23日午前3時ころ、ジョージタウンにおいて、帰宅した経営者がけん銃所持の強盗2人組に襲われ、家内の貴金属類を強取される被害に遭った。犯人は被害者の車を奪って逃走した。同日に他2件の強盗事件が発生した。

(3) 警備が厳重になった刑務所から13人が脱獄

24日、ガイアナ北東部リュジニャン刑務所から受刑者13人がトンネルを掘って脱獄した。同刑務所ではジョージタウン刑務所が放火されたことにより収容数が増えたため、警備を厳重にしていた。

(4) ラペニテンス地区での強盗事件の発生

29日夜、ジョージタウンにおいて、駐車場所を探してラペニテンス地区を走行していた運転手をけん銃所持の男が襲い、貴金属や現金等を強取して逃走した。後に犯人は逮捕された。

(5) 教会から帰宅中の少女が撃たれる

30日午後8時ころ、ウエストミンスター地区（ジョージタウン西部）を家族と教会から徒歩で帰宅していた少女（16歳）が、突然現れた男にけん銃で肩を撃たれた。男は付近に駐車していた車で逃走した。

3 スリナム

武装強盗による民家への忍び込み事件

26日夜、首都パラマリボの民家に、けん銃、鉄棒等を所持し、覆面をした犯人が押し入り、就寝中の家人から現金や携帯電話等を強取した逃走した。

4 セントクリストファー・ネービス

違法銃器所持で3人を逮捕

8日朝、ネービス島ローリンズ村で、違法けん銃、薬物等の所持により3人（成人1、少年2）が逮捕され、マリファナを栽培している区画が発見された。同国では、本年に入って（7／8まで）27丁のけん銃が押収されている。

5 アンティグア・バーブーダ

(1) 警察がシダーグローブでの発砲事件を捜査

9日午前5時ころ、セントジョンズの公園において、男がけん銃で撃たれて重傷を負った。被害者には強盗等の犯歴があり、保釈中の身であったが、警察は、強盗犯の内輪もめにより狙われたとみている。

(2) 薬物、けん銃所持で3人を逮捕

14日、薬物前科者宅を警察が捜索し、薬物、けん銃を所持していたとして、同宅にいた3人を逮捕した。同人は2月に逮捕されていたが罰金刑で出所していた。

(3) けん銃所持の覆面強盗に警察官が襲われる

16日午前1時ころ、セントジョンズのパン屋前に私服の警察官が車を止めたところ、けん銃を所持した強盗3人組に襲撃され、財布や重要書類、車を強取される被害に遭った。

- (4) ハーバーツで男が切りつけられて入院
17日午後8時ころ、ハーバーツ（アンティグア島中部）の路上で隣人と話していた男が、ナイフ所持の男に襲われて重傷を負った。犯人は逮捕されたが、動機は不明である。

6 ドミニカ国

- (1) 兄弟で殺人罪に問われる
5日午後1時ころ、首都ロゾーの公共バスに乗車していた男が、けん銃で撃たれ死亡した。犯人の兄弟は逮捕されたが、動機は不明である。
- (2) ルービエールでの銃撃を警察が捜査
27日午前8時ころ、ルービエール（南西部）の公衆トイレ付近で、男（20歳）が何者かに撃たれて両足に大けがを負った。警察では目撃者情報を求めている。

7 セントルシア

- (1) カストリーズにおける強盗等事件の発生
10日午後9時ころ、首都カストリーズにおいて、バイクに2人乗りしていた男女がけん銃所持の強盗に襲われ、現金等を強取されたあげく、女性が性的暴行の被害を受けた。
- (2) 殺人件数の上昇
11日午後8時ころ、首都カストリーズにおいて男性が刺殺された。本年に入って（7/11まで）この殺人が31件目となり、昨年1年間の発生件数と同数となった。
- (3) 警戒中の警察官を襲った強盗が射殺される
14日午後10時ころ、首都カストリーズ市内の公園において、私服で警戒中の警察官を刃物で襲った強盗が、同警察官に射殺された。
- (4) ミクーにおいて若者が刺殺される（33件目）
31日夜、ミクー（セントルシア島南東部）の祭りの最中に、若い男が刃物で刺されて死亡した。犯人は被害者の顔見知りであり、逮捕された。

8 セントビンセント

殺人事件の発生19件

本年に入って（7/26まで）セントビンセントにおける殺人事件件数が、19件となった。7月だけで6件発生しており、非常事態となっている。昨年の殺人件数は36件であった。

9 グレナダ

- (1) 風俗店で客の男性が撃たれて死亡
9日、首都セントジョージズの風俗店で、客の男性が何者かにけん銃で撃たれ死亡した。動機等は不明であり、警察が捜査中である。
- (2) 薬物と弾薬の所持で男2人を逮捕
28日、セントジョージズにおいて交通取締中の警察官が、大麻20キロと弾薬100個を車内に隠匿していた男2人を逮捕した。7月下旬には、その他にも、薬物所持で数名の男が逮捕された。